

今年が  
初の試み

夕陽ふれあいイベント

# 「夕陽も溶ける日本海」

## &「ものづくり・物産フェスタ in 道の駅」

町に新イベントが誕生しました。7月23日(土)〜24日(日)の2日間、道の駅や折腰内海水浴場で、新たな試みが行われました。

道の駅で行われた「ものづくり・物産フェスタ in 道の駅」では、木工クラフトなどの商品展示・体験・販売や、農家・漁師の手づくり食販売などが行われ、そのほかアメリカで話題となっている未来の乗り物「セグウェイ」の体験乗車など、盛りだくさんの内容の催しを行っていました。

23日(土)の夜には、小泊海岸の美しい夕陽をPR・鑑賞するイベント「夕陽も溶ける日本海」が行われ、こちらも小泊中吹奏楽部の演奏、藤はじめ歌謡ショー、対馬てみさんのむかしばなし語り、金澤未咲歌謡ショーなど、たくさん

肝心の夕陽は、水平線にかかった雲のおかげで、日本海に溶ける、とまではいきませんが、晴れた天候と出演者の努力で、訪れた参加者を楽しませたイベントでした。



【小泊中吹奏楽部の演奏】



【夕陽をながめながらのコンサート】

## あいついで行われる

【中学生の部】



【女性の部】



鶴田町
十和田市
つがる市
鶴田町

深浦町
五所川原市
つがる市
五所川原市

深浦町
弘前市
田舎館村
青森市

【イベント! にびっくり】



【セグウェイ体験乗車】

# ホタルまつり in なかどまり

すっかりおなじみとなったホタルまつり in なかどまりが、7月9、10日の2日間に向け、ホタルの里(滝ノ沢ふるさと砂防愛ランド)で行われました。

今年は時期もよく、昨年より多くのホタルが飛びかい、まつりには2日間合わせてなんと約1、400人も鑑賞客が訪れ、ゲンジボタル・ヘイケボタルの幻想的な光を楽しみました。

まつりでは、今年もまた開始前にホタルのえさとなるカワニナの放流などが行われ、用意された約1、200匹を、大勢のちびっ子たちが放流しました。

また、中里高校のボランティアが今年も参加。シャトルバスのバスガイドを務め、一生懸命がんばる姿に乗客から拍手を浴びていました。

バスガイドを2日間務めた1年生の女子生徒は「(前日に一緒にガイドをした)先輩が今日はいなくて心細かったが、経験が生きてなんとかガイドを務めることができた。役場職員の人もうまくサポートしてくれました。来年もぜひやりたいです」と意欲をのぞかせていました。



## 夏本番のイベント

### RABビーチサッカー青森県大会 in こどまり

7月16日(土)~17日(日)の2日間、青森県内の選手が集い、恒例の「RABビーチサッカー青森県大会inこどまり」が行われました。

11回目の本大会には、総勢126チームの1000人を超える選手が参加。サポーターを含めると2日間でのべ7000人を超えるという、町にとって非常に大きな大会です。今年も熱い戦いが繰り広げられ、激しいタックル、強烈なシュート、好セーブが随所に見られました。

また今年も、町の特産物プレゼントという新たな企画を用意。中里産のお米や小泊産の海産物詰め合わせ、そして1組にはなんと小泊産本マグロ1匹(14キロ)がまるごとプレゼントされました。

一般の部	優勝	Glitter☆Person's Aomori
	準優勝	THE SHIRAHAMAR'S
	3位	筒木坂FC
	4位	プログレッソ

中学生の部	優勝	深浦中学校 A
	準優勝	チーム ICHINOHE
	3位	木造中学校U-15
	4位	五一中

女性の部	優勝	なでしこ陸上部 Japan
	準優勝	弘前大学L.F.C A
	3位	十人テンカラ
	4位	ASIS



【一般の部】

【マグロ1匹丸ごとブレ

